

# 燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会 式典基本計画策定業務委託 プロポーザル実施要項

## 1 目的

平成32年に鹿児島県で開催する第75回国民体育大会（以下「かごしま国体」という。）及び第20回全国障害者スポーツ大会（以下「かごしま大会」という。）において「鹿児島らしさを生かした『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する開・閉会式」を実現するため、平成28年度に策定した第75回国民体育大会燃ゆる感動かごしま国体式典基本構想等に基づき、「燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会式典基本計画」を策定する。

この業務委託にあたっては、鹿児島らしい式典演出と安全で円滑な運営を実施するための催事企画運営に関する優れた企画力や遂行力等を持つ事業者を選定するため、プロポーザル（企画提案）を実施するものである。

## 2 企画提案書の提出を求める業務

### (1) 業務名称

燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会式典基本計画策定業務

### (2) 委託期間

契約締結日から平成30年3月30日（金）とする。

### (3) 業務内容

#### ① 式典基本計画の策定

かごしま国体式典基本方針、かごしま国体式典基本構想並びにかごしま大会式典基本方針に基づき、式典専門委員会や式典音楽部会、式典演技部会において提案された意見等を踏まえ式典基本計画を策定する。

#### ② 式典専門委員会及び式典音楽部会、式典演技部会の会議支援

ア 会議に必要な情報や資料の提供及び会議での説明

イ 会議での意見聴収及び会議録の作成

### (4) 事業費

3,417千円（消費税及び地方消費税を含む。）を上限とする。

## 3 参加資格等

### (1) プロポーザルの概要

当該プロポーザルの対象は、かごしま国体・かごしま大会式典基本計画策定業務を委託する候補者であり、業務の目的を達成するために企画提案を募り、選考を経て一者を候補者として選定し、協議が整えば予算の範囲内で契約を締結する。

### (2) 参加資格

応募者は共同企業体を構成することとし、構成員にあつては下記①～⑤までの資格要件を全て満たすこととする。

また、共同企業体の構成に当たっては、下記⑥～⑧の要件を必ず満たすこととする。

① 役務の提供等の業務に関する契約に係る競争入札参加資格要綱（平成14年鹿児島県告示第1481号）の別表に掲げる「役務の提供等の業務に関する競争入札参加資格者名簿」における業務名が「広告業務」又は「会場設営業務」であること。

② 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者でないこと。

- ③ 企画提案書の受付期間中において、鹿児島県から競争入札への指名停止又は見積もり合わせへの参加排除中でないこと。
- ④ 民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による民事再生手続開始の申立て、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立て又は破産法（平成16年法律第75号）の規定による破産手続開始の申立てが行われている者でないこと。
- ⑤ 「鹿児島県が行う契約からの暴力団排除措置に関する要綱」第3条の規定に該当しない者
- ⑥ 鹿児島県内に本社を有する事業者を1者以上構成員とすること。
- ⑦ 代表事業者は、県内に本社、支社、営業所を有すること。ただし、支社、営業所にあつては、説明会参加申込書の提出期限時において1年以上の営業実績を有していること。
- ⑧ 過去10年間に於いて、国民体育大会、全国障害者スポーツ大会、全国植樹祭及び全国豊かな海づくり大会等の大規模イベント開催に係る企画・運營業務を受託した実績を有する事業者を1者以上構成員とすること。

#### 4 手続き

##### (1) 担当部署

第75回国民体育大会鹿児島県準備委員会事務局

(鹿児島県庁2階 国体・全国障害者スポーツ大会局競技式典課式典係)

所在地：〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 県庁2階

電話：099-286-2867 (ダイヤルイン), F A X : 099-286-5683

E-mail : kokutai-sikiten@pref.kagoshima.lg.jp

##### (2) 関係書類（様式）の入手方法

鹿児島県ホームページからダウンロード又は上記(1)の場所で配付。

##### (3) プロポーザル説明会

本プロポーザルに参加を希望する者は、必ず説明会に参加することとし、説明会参加申込書（様式第1号）を提出すること。

① 日時 平成29年7月20日（木） 14時00分～

② 場所 鹿児島県社会福祉センター2階 ボランティアルーム

③ 参加申込

ア 申込期限 平成29年7月19日（水）12時00分まで

イ 申込方法 電子メール又はF A Xで提出。

※ 送信後は、必ず電話で着信の確認を行うこと。

ウ 申込先 上記4(1)の担当部署

##### (4) 本プロポーザルに関する質問

① 受付期間 平成29年7月11日（火）から7月27日（木）まで  
9時00分～17時00分（土、日、祝祭日を除く。）

② 提出場所 上記4(1)の担当部署

③ 質問方法 質問書（様式第2号）により、電子メール、F A X、持参にて提出すること（電話による質問は受け付けない）。

※ 送信後は、必ず電話で着信の確認を行うこと。

④ 回答方法 プロポーザル参加予定者（参加表明書の受理後は、代表事業者）に回答する。

(5) プロポーザル参加表明書の提出

本プロポーザルに係る企画提案を希望する者は、参加表明書（様式第3号）を下記により提出し、準備委員会の審査を受けなければならない。

① 提出書類

ア 参加表明書（様式第3号）

※ 構成員全てのもの

イ 会社概要

※ 構成員全てについて、様式中の項目が記載された既存資料（会社概要等）を提出するものとする。

ウ 共同企業体協定書（予定案で可，A4判，任意様式）

エ 鹿児島県税に関し未納がないことを証する証明書（原本）

※ 県内の地域振興局・支庁が過去6か月以内に発行したもの

オ 消費税及び地方消費税課税事業者にあつては、消費税及び地方消費税の未納がないことを証する証明書（原本）

※ 過去6か月以内に発行されたもの

② 提出期限 平成29年7月27日（木）17時00分（必着）まで

③ 提出方法 9時00分から17時00分（土，日，祝祭日を除く。）までの間に持参。

④ 提出場所 上記4（1）の担当部署

⑤ その他 参加表明後に参加を辞退する場合は、速やかに「参加辞退届」（様式第9号）を持参の上、提出すること。

(6) 資格要件の審査

参加表明書を提出した者には、資格審査結果を平成29年8月1日（火）までに書面により通知する。

5 企画提案に関する事項

(1) 企画提案書の提出方法等

本プロポーザルに参加する者は、下記により企画提案書を作成し、提出するものとする。

① 提出期限 平成29年8月14日（月）17時00分（必着）

② 提出方法 9時00分から17時00分（土，日，祝祭日を除く。）までの間に持参

③ 提案数 1案のみとする。

④ 提出部数 15部（正本1部，副本14部）

※ なお、副本については、企画提案書の記載内容等から提案者が特定できないようにすること。（様式第4号）

※ サイズはA4とし、ページ数は問わない。

⑤ 提出場所 上記4（1）の担当部署

(2) 企画提案の内容

下記の項目について、企画提案書を作成すること。

① 組織概要

ア 業務実績（様式第5号）

- ・ 企業概要，過去の同種・類似業務の実績，鹿児島県内での業務実績を記載すること。

なお，業務実績については，契約の相手方が国または地方自治体の業務について記載すること。

（注1）過去の類似業務実績（県内を除く）

同種業務又は類似業務の実績については，過去10年間における同種業務

を規模の大きなものから順に3業務を記載すること。

**【事業内容】**

規 模：同種業務＞ 類似業務(全国規模)＞ 九州などのブロック規模＞都道府県規模＞ 都道府県規模未満

同種業務：国民体育大会，全国障害者スポーツ大会

類似業務：全国高等学校総合体育大会（インターハイ），全国植樹祭，  
全国豊かな海づくり大会，全国スポーツレクリエーション祭

**【過去の県内での業務実績】**

過去10年間に，鹿児島県内のイベントに携わった業務実績について，規模の大きなものから順に，3業務を記載すること。

（注2）上記の業務実績の受託事実が確認できる資料（契約書写し等）を添付すること。

イ 実施体制（様式第7号）

- ・ 共同企業体は共同企業体協定書の写し（協定書例を参考）を添付すること。
- ・ 委任状及び使用印鑑届（様式第6号）を添付すること。
- ・ 本業務の実施体制図及び配置予定者の概要を記載すること。  
（共同企業体は，人員体制とともに参加する企業間の業務連携体制図も併せて記載すること）

ウ 配置予定者の経歴（様式第8号）

- ・ 配置予定担当者全員の氏名，業務に関連した資格，業務実績，現在従事している業務の状況など記載すること。

② 提案課題

ア 全体のコンセプト・方向性（様式任意）

- ・ 式典全体に関する基本的な考え方を記載すること。
- ・ 特に「式典基本構想」に掲げる「式典の基本的な考え方」を実現するための提案について，具体的な手法を記載すること。

イ 開・閉会式の展開（様式任意）

- ・ かがしま国体及びかがしま大会の開・閉会式における次のa～fの項目について，「基本的コンセプト・方向性」及び「具体的な展開」を提案すること。
  - a オープニングプログラム
  - b 式典演技（式典前演技・歓迎演技）
  - c 式典音楽
  - d エンディングプログラム（両大会の開会式のみ）
  - e ファイナルステージ（かがしま大会の閉会式のみ）
  - f 開・閉会式会場での炬火点火及び炬火分火・納火

ウ 炬火イベント等の展開（様式任意）

- ・ 炬火の採火，集火など，炬火を活用して，県民の開催気運醸成や県内各地域の連帯感を高める企画について，2案以上を記載すること

オ 価格（参考見積書）様式任意

- ・ 別紙仕様書に係る参考見積書を提出すること。また，内訳書も添付すること。  
（正式な仕様書は，委託決定業者と協議し作成する。）

6 審査に関する事項

(1) 審査会を設置し，提案書内容の審査及び企画提案説明（プレゼンテーション），提案者に対する質疑等を行った上で，候補者を選定する。

① 企画提案説明（プレゼンテーション）について

ア 日時及び会場

・日時：平成29年8月21日（月）13時15分～

・会場：県庁2階会議室 2-B-1

※ 詳細については、別途、参加者に通知する。

イ 説明時間 1社当たり概ね60分を予定。（説明時間40分、質疑応答20分）

ウ 参加者 5名程度

エ その他 プレゼンテーションで、パソコン、プロジェクター、スクリーン等を使用する場合は参加者で準備することとし、審査会前日までに担当部署に連絡すること。

## (2) 企画提案内容の採否

上記6(1)のプレゼンテーションの内容を踏まえ、審査会において、候補者を決定する。

## (3) 主な評価項目

① 組織概要	
ア 実施体制	○ 委託業務の実施体制（取組体制）が整っているか。
イ 配置予定者の経歴	○ 経験、実績のある責任者、担当者が配置されているか。
② 提案課題	
ア 全体のコンセプト・方向性	○ 簡素な中にも創意工夫を凝らし、県民総参加のもと、東京オリンピック・パラリンピックイヤーにふさわしい式典 ○ 心のこもったおもてなしで、参加者の絆が深まる式典 ○ 鹿児島県の誇れる魅力を全国に発信する式典 ○ 国体に関わる全ての人々が一体となって感動と歓びを共有できる式典
イ 開・閉会式の展開（国体・全国障害者スポーツ大会）	○ 簡素・効率化や参加者の負担軽減を心がけながら創意工夫を凝らして、鹿児島県の誇れる魅力の発信や表現について ○ 幅広い世代及び障害のある人ない人、フィールドやスタンドが一体になって感動を共有し、絆が深まる内容について ○ 参加者以外の多くの県民も親しみと興味を持てるような取組について ○ 東京オリンピック・パラリンピックの感動と興奮の享受及び国体と障スポ大会の一体感の形成について ○ 今後につながる国体遺産（レガシー）形成の取組について
ウ 炬火イベントの展開	○ 炬火を活用し、開催気運や県内各地域の連帯感を高めると共に歴史や伝統・文化などの新たな魅力を再認識するきっかけとなる企画提案の取組について
③ 価格	
ア 価格点	○ 企画案に対する式典総経費（概算見積り）の妥当性

## (4) 審査結果の通知

審査会の終了後、概ね10日以内に、参加者に対し、個別に文書で通知する。

なお、審査内容及び評価結果に係る説明、公表は行わない。

## (5) 失格の条件

次のいずれかの事項に該当する応募者は、失格とする。

① 提出日時以降に提出した者

② 提出書類に不足がある者

- ③ 虚偽の内容が記載されている者
- ④ 審査結果に影響を与えるよう、あらかじめ工作を行った者
- ⑤ この要項に定める手続き以外の方法により、審査会委員または関係者と直接又は間接に連絡を求めた者

## 7 契約に関する事項

### (1) 契約の相手方及び方法

上記6(2)により選定された候補者と随意契約を締結する。

### (2) 企画提案内容と業務の関係

本プロポーザルに係る企画は、提案者の企画力を見るためのものであり、委託契約の締結に当たっては、候補者から提案された企画をそのまま採用するものではない。

なお、委託契約にあたっては、審査会における意見を踏まえ、候補者と提案内容に沿って、契約について協議・調整を行った上で、準備委員会と候補者双方が同意に至った場合に締結する。

### (3) 選定の取り消し

上記6(2)により選定された候補者が、正当な理由なく契約しないとき、協議が整わなかったとき、参加要件を失ったとき、又は提出書類に虚偽の記載がされていたときは、その選定を取り消すとともに、審査会において対応を協議するものとする。

## 8 その他の留意事項

### (1) 提出書類の取扱い

- ① 提出されたプロポーザル参加資格申請書及び企画提案書は返却しない。
- ② 提出された書類は、企画提案の審査以外の目的に無断で使用しない。  
※ 提案者の了解を得た場合を除く。
- ③ 採用された企画に関する知的所有権は、県国体準備委員会に帰属する。

### (2) 費用の負担

プロポーザル参加資格申請書及び企画提案書の作成並びに提案説明会（プレゼンテーション）に要する経費は、提案者の負担とする。

### (3) 第三者の権利の保護

企画提案の内容に、特許権など法律に基づき保護される第三者の権利が含まれる場合は、その使用に関する全ての責任は、提案者が負うものとする。

### (4) 様式一覧

- ① 様式第1号 説明会参加申込書
- ② 様式第2号 質問書
- ③ 様式第3号 参加表明書
- ④ 様式第4号 企画提案書表紙
- ⑤ 様式第5号 業務実績
- ⑥ 様式第6号 委任状及び使用印鑑届
- ⑦ 様式第7号 実施体制
- ⑧ 様式第8号 配置予定者の経歴
- ⑨ 様式第9号 参加辞退届
- ⑩ 参考 委託業務共同企業体協定書